

## 日本禁煙学会の対外活動記録 (2021年11月～12月)

- 11月3日 日本禁煙学会HPに「2021年 第11回禁煙CMコンテストの結果発表と総評」を掲載致しました。
- 11月16日 日本禁煙学会HPに「糖尿病、高血圧、肥満、喫煙と新型コロナ死亡の関連：システムティックレビュー、メタアナリシス、観察研究のまとめ」を掲載致しました。
- 11月26日 日本禁煙学会HPに「加熱式タバコ製品に関する包括的報告書(WHO FCTC COP9)」を掲載致しました。
- 11月27日 日本禁煙学会HPに「第32回認定試験(11/14東京)合格者」を掲載致しました。
- 11月27日 日本禁煙学会HPに「喫煙は新型コロナ感染による敗血症発生と死亡の強力なリスクファクター」を掲載致しました。
- 12月3日 日本禁煙学会HPに「日本経済新聞社が「SDGs経営調査」—日本たばこ産業(JT)を企業リストから外すべきである—」を掲載致しました。
- 12月3日 日本禁煙学会HPに「チャンピックス欠品をどうのりきるか」のコラムを新設しました。
- 12月4日 日本禁煙学会HPに「WHO FCTC第5条3項はタバコパンデミックを防ぐワクチンである」を掲載致しました。
- 12月14日 日本禁煙学会HPに「喫煙と新型コロナ重症化に関する検討：国立国際医療センター調査」を掲載致しました。
- 12月15日 日本禁煙学会HPに「受動喫煙にお困りなら：受動喫煙防止対策」を掲載致しました。
- 12月16日 日本禁煙学会HPに「喫煙者は非喫煙者よりも生存率が有意に低かった：スペイン新型コロナレジストリデータ」を掲載致しました。

### 〈第6回日本禁煙学会雑誌優秀論文賞〉

第6回優秀論文賞は加賀元宗先生による「当院で出生したSGA児の予後と両親の喫煙に関する検討」が選出されました。優秀論文賞は本誌に掲載された1年間(第6回は第15巻4号から第16巻3号)の原著論文のうち、編集委員会で厳正な審査の上選定された論文に授与されるものです。加賀論文は妊娠中からの両親の喫煙とSmall for gestational age (SGA)児との関連をご自身の臨床活動の中で長年にわたり追跡、分析を行ったもので、両親の喫煙がSGA児の健康状態に影響を及ぼしていることを証明されました。人の一生の中で周産期の生活習慣は特に次世代への健康に大きくかかわってきます。生まれてくる全ての命がタバコによって脅かされることのないよう、禁煙学会が果たすべき役割について改めて省みる貴重なご報告です。ぜひご一読ください。

加賀元宗氏(国立病院機構仙台医療センター新生児科、国家公務員共済組合連合会東北公済病院新生児科)  
第15巻5号

「当院で出生したSGA児の予後と両親の喫煙に関する検討」

[http://www.jstc.or.jp/uploads/uploads/files/journal/gakkaisi\\_201230\\_102.pdf](http://www.jstc.or.jp/uploads/uploads/files/journal/gakkaisi_201230_102.pdf)

### 〈第5回繁田正子賞 報告〉

#### ◎最優秀賞

三好希帆氏(京都女子大学大学院 家政学研究科 食物栄養学専攻)

「呼気一酸化炭素濃度測定における牛乳飲用の影響」

#### ◎優秀賞

近藤有里子氏(京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学)

「2型糖尿病患者における喫煙と食習慣および腸内細菌叢との関連」

#### ◎優秀賞

近藤宏樹(三豊総合病院 薬剤部)

「香川県における小・中学生を対象とした禁煙啓発活動の取り組み」

## 〈GRP(草の根活動)賞〉

### ◎最優秀賞

川島 治(行田中央総合病院/行田市医師会)

「市内全小学生対象喫煙防止教室・成人式即日調査(行田モデル)による早期教育の効果検証」

### ◎優秀賞

近嵐修一(衛生管理者の集う会)

「若年労働者に対する喫煙開始予防教育」

### ◎優秀賞

紅谷 歩(タバコ問題を考える会・千葉(TMKC))

「千葉県における行政・立法施設・駅周辺の無煙環境調査(2021年)と船橋市とJTによる指定喫煙所事業の情報公開請求結果報告」

### ◎優秀賞

堀内 卓(受動喫煙症患者)

「株主提案による勤務先企業「敷地内・就業時間内完全禁煙」実現への試み」

### ◎優秀賞

近藤宏樹(三豊総合病院薬剤部/香川県薬剤師会/香川・タバコの害から健康を守る会)

「香川県における小・中学生を対象とした禁煙啓発活動の取り組み」

## 〈編集後記〉

2020年に引き続き世界中がコロナ禍一色に染まった2021年、日本禁煙学会誌第16巻は多くの方のお力添えにより本誌を含め第5号まで発刊することができました。まずは編集委員会より会員全ての皆様に厚く御礼を申し上げます。

第16巻は、原著論文6編、資料1編、短報1編、調査報告2編、特別報告1編の掲載、また第1号から第5号までそれぞれに巻頭言をご執筆頂きました。今年も臨床や教育、地域活動などさまざまな見地から禁煙学・禁煙研究・禁煙実践の視座を得ることができました。ご投稿賜りました皆様、査読にご協力賜りました皆様、大変ありがとうございました。

本年の学術総会は大分大学学長 北野正剛大会長(日本禁煙学会理事)のもと、2021年10月16日(土)～17日(日)にハイブリッド形式で行われました。北野正剛先生には大分大学の禁煙推進活動ならびに学術大会への意気込みを第1巻巻頭言「大分大学における禁煙推進活動」として、また総会終了後の第5巻巻頭言には同総会実行委員長 杉尾賢二先生より「第15回日本禁煙学会学術総会を終えて～受動喫煙をなくし健康寿命を延ばそう～」というテーマで大会の総括を頂きました。本大会の開催までにはコロナ禍の影響で相当なご準備を要したと想像いたします。大会長はじめ実行委員の皆様に対し、改めてお礼申し上げます。その中で一般演題としては繁田正子賞を含め43演題の発表がありました。ぜひその成果を禁煙会誌に投稿くださいますようお願い申し上げます。

2021年もそろそろ終わろうとする今、世間では新たにオミクロン株流行の兆しでにわかに騒がしくなってきました。来年こそはコロナも落ち着き希望の年になりますよう、そして、会員全員が一丸となってタバコフリーに向け前進するために禁煙会誌がその一助となればと存じます。

最後になりましたが、編集委員会では来年も引き続き皆様からの投稿を心からお待ちしております。なお著述の中で文献を引用される際は、原典を熟読した上での引用をお願いいたします。原典とは異なる解釈での引用は論文の正確性を歪めることに繋がりますので、どうぞご注意ください。

(編集委員会 瀬在泉)

## 〈第16巻査読者一覧〉

日本禁煙学会雑誌第16巻の発行に際しまして、下記の方々に論文査読のご協力を賜りました。ここにお名前を挙げさせていただき、篤く御礼申し上げます。

お名前 (五十音順)

相澤政明、井門 明、稲垣幸司、井上 亮、川合厚子、川根博司、北田雅子、姜 英、  
栗岡成人、瀬在 泉、谷口千枝、田淵貴大、戸張裕子、富永敦子、中山 大、野上浩志、  
橋本洋一郎、平山陽示、細川洋平

日本禁煙学会雑誌はウェブ上で閲覧・投稿ができます。  
最新号やバックナンバー、投稿規程などは日本禁煙学会ホームページ <http://www.jstc.or.jp/> をご覧下さい。

### 日本禁煙学会雑誌編集委員会

●理事長	作田 学
●編集委員長	山本蒔子
●副編集委員長	吉井千春
●編集委員	稲垣幸司 川根博司
	川俣幹雄 佐藤 功
	鈴木幸男 瀬在 泉
	高橋正行 野上浩志
	蓮沼 剛 細川洋平
	山岡雅顕 (五十音順)

## 日本禁煙学会雑誌

(禁煙会誌)

ISSN 1882-6806

第16巻第5号 2021年12月28日

発行 一般社団法人 日本禁煙学会

〒162-0063

東京都新宿区市谷薬王寺町 30-5-201 日本禁煙学会事務局内

電話：03-5360-8233

ファックス：03-5360-6736

メールアドレス：desk@nosmoke55.jp

ホームページ：http://www.jstc.or.jp/

制作 株式会社クバプロ